学校番号	111

令和２年度　理科

教科	理科	科目	生物基礎	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高等学校「改訂　新生物基礎」　（第一学習社）						
副教材等	プログレス　生物基礎　（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

ノートや配布したプリントをきっちりと書き込み、内容の理解に努めてください。考査前や、後で見て理解できるようなノート、プリントを作成してください。授業は、積極的に参加し、わからない点や疑問に思ったことは積極的に教員に質問するようにしてください。

考査前には、教科書を読み、示された範囲の問題集をやっておく、事前の演習問題などは、何度もくりかえしやり理解を深めるようにしましょう。実験では積極的に取り組み、自分で考える力をつけてほしいと思います。考査は、問題文をしっかりと読み何を聞かれているのかをよく理解し答えるように。また、時間が余れば見直すようにしてください。

2　学習の到達目標

全範囲について学習することはできません。１章から３章までは学習しますが。４・５章についてはできませんので、自分で勉強するか、進学に向けて必要な人は２年生で選択し、学習を深めてください。各章では、高校卒業程度認定試験のレベルを目標とし、できればセンター試験レベルの問題に対応できる基礎学力をつけることを目標とします。実験においては、積極的に取り組み、グループで協力しながら実施し、実験プリントを提出することを目標とします。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:観察・実験の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	生物全般について、興味・関心をもち、積極的に授業に取り組んでいる。仲間と協力して実験・探求する姿勢を持っている。	こちらの発問に対し、的確に答えられているか。生物や人間についての理解が深まっているか。	実験操作を習得し、実験レポートに結果をわかりやすくまとめる。 ノート・プリントをわかりやすく整理しているか。	生物全般の生命現象やしくみが理解できているか
評価方法	・ノート、プリント・問題集、課題の提出 ・発問・実験等への取り組み	・グループでの討論 ・実験レポート等での考察内容	・実験レポートの内容 ・実験操作を確実に行えているか	小テスト・定期考査の成績

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	多様性と共通性	生物の特徴 ・生物の共通性の由来 ・真核生物の構造 ・代謝と酵素 ・エネルギーとATP ・光合成 ・呼吸 ・共生説	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	a:授業・実験態度 b:実験において、結果から考察を導き出すことが出来る。 c:顕微鏡操作、酵素実験、光合成実験の技術を身に付け、結果をまとめることが出来る。 d:生物の共通性、多様性、代謝全般に関係する知識を理解できる	ノート 実験プリント 小テスト 問題集 定期考査
	遺伝子の働き	遺伝子とその働き ・遺伝子・染色体・DNA ・DNAの構造 ・DNAの複製と分配 ・タンパク質の構造と働き ・遺伝子の発現とタンパク質合成 ・細胞と遺伝子の働き	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	a:授業・実験態度 b:実験において、結果から考察を導き出すことが出来る。 c:DNAの抽出や細胞分裂の観察技術を身に付け、結果をまとめることが出来る。 d:遺伝子の働き全般に関係する知識を理解できる	
2学期	体内環境と恒常性	生物の体内環境 ・体液とその働き ・心臓の構造と体液の循環 ・赤血球と血小板の働き ・体液濃度の調節 体内環境の維持 ・体内環境の調節 ・自律神経系の働き ・ホルモンによる体内環境の維持 ・血糖濃度の調節 ・体温の調節	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ 	 ○ ○ 	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	a:授業・実験態度 b:実験において、結果から考察を導き出すことが出来る。 c:血球の観察や心拍数変化の実験技術を身に付け、結果をまとめることが出来る。 d:体内環境と恒常性全般に関係する知識を理解できる	ノート 実験プリント 小テスト 問題集 夏季課題 定期考査
3学期	生体防御	・生体防御 ・自然免疫 ・獲得免疫 ・免疫と医療	○ ○ ○ ○	 ○		○ ○ ○ ○	a:授業・実験態度 b:免疫と医療に関係する課題に関して考察を導き出すことが出来る。 d:生体防御に関係する知識を理解できる	ノート 実験プリント 小テスト 問題集 冬季課題 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
c:観察・実験の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。